

施設 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

使用量は1kg/10a

<土づくりの使用資材・肥料について>

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	化成有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成量kg	使用量	使用時期	回数	化成量kg
牛ふん堆肥	牛ふん堆肥			0					100	元肥	3300	10/5	1		3300	10/5	1	
BB222	化成肥料 青土2.5 LFコート140日		12	12	12	12			0	元肥	80	11/2	1	9.6	80	12/4	1	9.6
亜リン酸粒状1号	化成肥料	OATアグリオ	0	0	7	0	5	0	0	元肥	20	11/2	1		20	12/4	1	
さざん草	鶏ふん堆肥			0					100	元肥	200	11/2	1		200	12/4	1	
シープロテイン	アミノ酸液肥 魚糞液 6.0 フィッシュリプル	長崎油脂工業㈱	6	0					100	追肥	6	予定	1					
シープロテイン	アミノ酸液肥 魚糞液 6.0 フィッシュリプル	長崎油脂工業㈱	6	0					100	追肥	6	予定	1					
シープロテイン	アミノ酸液肥 魚糞液 6.0 フィッシュリプル	長崎油脂工業㈱	6	0					100	追肥	6	予定	1					

【慣行農法との比較】

*化学肥料

直営分と比較して 当場比	5	削減
化学肥料	重農使用量 (kg/10a)	
慣行使用量	22	
計画使用量	9.6	

*削減対象農薬

削減対象農薬	当場比	6	削減
土壌消毒剤	計画回数		地域の慣行防除
除草剤			
殺虫剤	5		
殺菌剤	3		
その他薬剤	2		
合計	10	30	

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画				実績				使用回数/10a			
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
生長調整	ジベレリン粉末	ジベレリン		成長調整	5ppm		12/17	1	0	5ppm		12/17	1	0	2	3
生長調整	ジベレリン粉末	ジベレリン		成長調整	5ppm		12/19	1	0	5ppm		12/19	1	0	2	3
殺菌	セイビアフロアブル20	フルジオキシニル		殺菌	1000			1	1						3	3
殺菌	アミスター20フロアブル	アノキシストロビン		殺菌	2000		2/5	1	1	2000	300L	2/5	1	1	3	3
殺菌	アフェットフロアブル	ベンチオビダド		殺菌	2000			1	1						3	3
殺虫	コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン		殺虫	4000			1	1						3	3
殺虫	ベネビアOD	シアントラニプロロール		殺虫	2000			1	1						3	3
殺虫	ディアナSC	スピネトラム		殺虫	2500			1	1						2	2
殺虫	ダニトロンフロアブル	フェンピロキシメート		殺ダニ	1000			1	1						1	1
殺虫	コロマイト乳剤	ミルベメクテン		殺虫	1500			1	0						2	2
殺虫	粘着くん液剤	デンブン		殺虫	100			1	1						-	-
殺虫	ニツラン水和剤	ヘキシチアノクス		殺ダニ	2000			1	1						2	2
殺菌	ボトキラー水和剤	パテルス スズチリス		殺菌	1000			1	0						-	-
殺菌	ボトキラー水和剤	パテルス スズチリス		殺菌	1000			1	0						-	-
除草	バスタ液剤	グルホシネート		除草		300~500ml		1	1						3	3

備考:

・サンゴが風化してできた赤土と海から吹くミネラルたっぷり潮風を浴びて育ったおいしいインゲンです。
 ・完熟した牛ふん堆肥や有機質肥料と、地元のさとうきび工場から出る糖蜜をエサに培養した有用菌を使い、健全な土づくり、作物づくりに努めています。
 ・天然由来の農薬などを活用したIPM技術を導入し、できるだけ化学農薬を使わない安心・安全な野菜作りをめざしています。

実績は久保里ハウス2の履歴です。1回 9.6kg 2025/02/09 現在
 昨年の実績は、8圃場中 最高で 6回、9.96kg でした。

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)	実績(施肥)	実績(防除)
1月	播種、収穫	収穫		
2月	収穫			防除 2/5
3月	収穫			
4月	収穫 ~4/30(予定)			
5月				
6月				
7月				
8月				
9月	耕起			
10月	耕起		10/5 堆肥	
11月	耕起、播種	播種11/5,10,15,20,25		
12月	耕起、播種、収穫	播種12/1,5,10, 収穫12/26~	12/4 施肥	防除12/17,19

耕起開始:	令和6年9月1日
終了:	令和6年12月30日
播種開始:	令和6年12月6日
終了:	令和7年1月25日
定植開始:	
終了:	
収穫開始:	令和7年2月4日
終了:	令和7年4月30日